

平成23年度「教育研究支援プロジェクト経費」成果報告書

プロジェクトチームの代表者 コース等名 特別支援教育専攻

氏 名 津田芳見

プロジェクトの名称	多機関連携による発達障害支援研究	配分予 算額	880,000 円
プロジェクトの概要	<p>発達障害へのライフステージに沿った一貫した支援のためには、保健医療福祉、労働などの多くの他機関との連携が必須である。また教育現場では、発達障害に関する特別支援教育などの専門的実践力の養成が課題とされている。本プロジェクトでは、本専攻教員全員と徳島県や、発達障害総合支援ゾーンなど多機関連携のプロジェクトチームを構成し、特別支援教育のこの新しい課題に対して取り組むために以下の2つの柱を立てて研究する。</p> <p><u>1 地域社会および教育関係者への啓発</u> 発達障害への特別支援教育に関して、地域社会や教育関係者への認知ははまだ充分といえず、啓発し、理解や協力、支援応援意識を高める必要がある。そのために、地域、保健医療福祉、労働など他領域と教育の連携により啓発について研究を進める。国内の著名な専門的研究者による基調講演をもとに、県内の様々な分野の専門的実践的研究について情報提供していただき、多機関の連携についてシンポジウムにより、研究啓発を行う。</p> <p><u>2 教育現場の特別な教育的ニーズに対する具体的支援の研究</u> 発達障害はその障害特性として対人関係の質的障害、コミュニケーションの障害、こだわり、認知・行動の質的障害などがあるため、学校における集団生活や学習面で問題を生じやすい。これらの問題は学習のみならず日常生活全般にわたって生じ拡大するため、本専攻では、全県下及び全国の修了生をネットワーク化し「徳島特別支援教育事例検討会」において多機関連携で研究を進めている。学校現場の問題事例を提示し、本専攻と教育関係者、保健医療福祉などの関係者にて、事例検討を行うことにより、特別支援教育について専門性や実践力を深化させる。</p>		
成果の概要	<p><u>1 地域社会および教育関係者への啓発</u> 他機関との連携により、発達障害ライフサイクル支援のために必要不可欠な教育と保健医療福祉、労働などの関係諸機関のネットワークが構築された。また、特別支援教育について関係者／関係機関のみならず広く地域社会全体への啓発が重要であるが、本プロジェクトにより以下の成果が得られた。</p> <p>1) 本学と徳島県との共催で「発達障害シンポジウム2011～発達障害のライフステージを考える 思春期における課題とその支援～」を開催し、一般市民や教育関係者など160人を超える参加者を迎えた。田中雄三鳴門教育大学学長、小森将晴徳島県保健福祉部部長による挨拶の後、奈良県立医科大学の飯田順三教授による基調講演が行われた。6名のシンポジストからは、思春期を中心に将来を見通した特別支援教育・地域支援や心の問題へのサポート・就労支援などについて話題提供があり、活発な意見交換が行われた。参加者からは「基調講演が大変わかりやすく参考になった」「専門職から保護者まで様々な角度から話を聞くことができてよかった」などの感想が寄せられ、非常に手応えのあるシンポジウムとなった。(文教ニュース掲載)</p> <p>2) シンポジウム参加者を対象に特別支援教育と発達障害支援に関する認知度調査を行った。主に高機能発達障害児への特別支援教育に関する地域社会および教育関係者の認知度から、啓発活動の浸透状況や今後の対策への示唆が得られた。</p> <p>3) 「発達障害ハンドブック2011」を作成し、教育機関、行政機関など県全体に配布、Webにアップし、支援情報を共有化することが可能となった。このことにより啓発およびネットワーク化が推進された。</p> <p><u>2 教育現場の特別な教育的ニーズに対する具体的支援の研究</u> 1) 「徳島特別支援教育事例検討会」を県教育委員会などと連携した開催により、地域の教育機関との連携を強め、特別支援教育における中核的機能を果たすためのスキルの蓄積が可能となった。専門性に優れた実践研究について、情報交換し、特別支援教育について関係機関において問題の共有化が図られた。</p> <p>2) 1)の内容をまとめ「徳島特別支援教育事例検討会」会報を発行することにより、情報提供し、連携を深め、スキルの蓄積と共有化を進めることができた。</p> <p>3) 「徳島特別支援教育事例検討会」開催により、発達障害に関する理解啓発を行うことができた。</p>		

- (注) 1. 箇条書き等により簡明に記入すること。
 2. 概要については、800字程度にまとめること。
 3. 研究協力者として院生等が参加している場合、院生等の報告書があれば添付すること。
 4. なるべくパソコン等で作成願います。

区 分	品 名 等	規 格 等	数 量	単 価	金 額	備 考
備 品 費				円	円	
小 計						
消 耗 品 費	マジック ポストイット クリップ 消しゴム	ポスカ8色セット	2 1 1 1	1260 945 236 62	2520 945 236 62	
小 計					3763	
そ の 他	講師謝金 講師旅費 業務補助謝金 ポスター印刷 チラシ印刷 冊子印刷製本 会場借上げ 幕の内弁当 ミネラルウォーター 旅費	A2 A4カラー A4表紙カラー 阿波観光ホテル 阿波観光ホテル	1 1 77.5 100 2000 1000 1 11 11 1	20000 7870 800 350 22.5 370 308360 2000 346 2200	20000 7870 62000 35000 45000 370000 308360 22000 3806 2200	
小 計					876236	
合 計					879999	